

## 講演者プロフィール

< 講演者 >

リチャード G . シグマン ( Mr. Richard G. Sigman )

OECD主任行政官

カルフォルニア大学アービン校環境政策学学士、インディアナ大学行政学修士。

米国化学工業協会、米国環境保護庁（EPA）、大統領府行政管理予算局を経て、1993年からOECDに勤務。農業、化学物質に関するリスク管理、化学物質に関する環境・貿易問題、化学工業に関する環境見通し、化学物質に関する経済問題などの窓口等を担当。現在は、農業および新たな化学物質等について責任者を務めている。

### OECDとは？

Organisation for Economic Co-operation and Development

経済協力開発機構

欧州16ヶ国で構成されたOECEに米国、カナダが加わり、1961年9月に設立。先進国間の自由な意見交換・情報交換を通じて、経済成長、貿易自由化、途上国支援に貢献することを目的とする。加盟国は30ヶ国（2006年12月時点）、事務局はパリ（フランス）。

OECD ホームページ <http://www.oecd.org/>

鈴木 勝士 (すずき・かつし)

食品安全委員会農業専門調査会座長

日本獣医生命科学大学獣医学部教授、農学博士、獣医師

昭和42年東京大学農学部畜産獣医学部卒業、48年博士課程単位取得退学。52年農学博士。動物繁殖研究所、第一製薬を経て米国NIEHS（米国環境衛生科学研究所）留学、帰国後日本獣医畜産大学助教授就任、平成3年教授昇進、現在に至る。獣医師免許審議会、資材審議会（農水省）、食品衛生調査会、内分泌かく乱物質人健康影響検討会（厚労省）ほか、文部省、環境省、経産省の政府委員歴任。獣医生理学に加え、先天異常、遺伝性疾患、実験動物、毒性学など多岐にわたる研究を行っている。